

電気道傍業における工事と推進と新規政策の取り方について

乍啓 平林鶴三郵政大臣殿

残暑厳しい毎日ですがお元気で政務に精勤の事とお慶び申しあげます。

私は福島県裏磐梯に住む65歳の老人であります。最近はだいぶ物忘れもひどく、この先どうなる事が心配になる今この頃であります。新聞でNTTのあり方に関し広く国民の意見を求める、との記事を読み一筆附上致す次第であります。

春頃、自民党の広報誌「ちぶる」に野田郵政大臣のインタビュー記事が掲載されました。それを読み同時に載っていたNTTの広告を見、私も何となくパソコンがいいれるかもよない、やってみたいなあ、ボケ防止になるかもこれなどと思いました。

その頃私は家系史を書くため、その史料を集めています。それを知ったロータリ仲間の方が、原稿書くにはパソコンが最適と熱心に薦めて下さり、私もパソコンを始める事にしました。

ところで、これからが本題であります。私がこの決心をする一月ほど前、喜多方NTTから「ISDNを取りつける」と二、三度熱心な勧説の電話がありました。一応お断りしたのですが、会って説明したいとの事で青庄にネクタノ姿の中年男性二名がやりました。

現在もそうですが、当時から我が家には黒電話1本、Fax専用線1本、元ピンク電話用1本(休止中)と3本の電話網が引きこまれています。NTT氏は「1本を2本分にしてISDN(休止中)と3本の電話網が引きこまれています。NTT氏は「1本を2本分にして使うのだから電話代も安く経済的、ぜひISDNにしろ。」との事でしたが、その値の結論は「今はいらないが、将来インターネットをやるような場合はお願ひします」とお引き取り願いました。

以上のような経緯がありましたので、7月15日頃パソコン発注と同時に私が喜多方NTTに電話をかけ「パソコンを発注したので、機械が着き次第使えるようにISDNの工事を早くして下さい」と申し込みました。

そうしたら、かの熱心なNTT氏(遠藤さん)が再度訪ねて来て云う事には「パソコンにはいろんな形の差込口があるので、機械が来て差込口の形を確認した上で工事をしたい」との事でそのまま帰られました。

7月26日待望のパソコンが届きましたので、再度NTT遠藤さんに電話をしソニーノート型ヴァイオなどと添付されてきた説明書を見ながら機種や型等必要事項を伝え、早くISDNを導入しインターネットに接続してくれるようお願いしました。私としては機種、型を知らせたので相手は専門家であり当然差込口の形を相手に理解されたものと思いました。

日時打合せの上8月2日、NTT遠藤さんがLKSメイトFT50ワイヤレスセットを持って来ました。ISDN工事は実に簡単、30分ほどで終りました。

ところが次に大問題が生じたのです。何とNTT製品とソニーのパソコンをコードで連結出来ないので、差込口の形状が異なるためです、あきれました。だからこそ機械が着くまで工事をのばしたのではないか、だからこそ電話で機種等を知らせてお

いたではないか、口にこそ出さないが大変不満におもいました。さらに驚いたのは各種の差込口に合う部品が最初からNTTには無かったことです。であるならば、何故パソコンの差込口を見てから工事をする等と言う必要があったのでしょうか。

いづれにしても、これを繋がないことにはインターネットに接続できないのだそうです。NTT側・RS-232Cとソニー側・USBの間に変換ケーブルを入れなければならぬとの事で、ソニーの担当社員やパソコン専門店、電気製品量販店などいろいろな所にも頼いし、八方手をつくしてこの変換ケーブルを探しているのですが特殊な商品らしく未だ入手できずにいます。

中国製品とアフリカ製品である為、コードが繋がらない…ならまだ話が判りますが、日本製同士しかもわが国を代表するようなソニーとNTTの電話線とパソコンが繋がらないなど到底信じられません、またその間を結ぶコード1本の入手に1月を要するなど、IT音痴の私だからこそ不思議に思うのでしょうか。ITの世界ではこんな事は当たり前の事なのでしょうか。たいいへん疑問に思います。

インターネットは瞬時に世界を結ぶと聞いてましたが、私の場合はとんでもない手間と時間が準備段階ですでにかかりています。メーカーが悪いのか、NTTが悪いのか、私にはよく判りませんが、もし競争相手の会社が仮にあったとしたらNTTの方は最初から大分ちがった形であったろうと思います。不満があつてもNTTのお世話にならなければならぬのですから、強ハ事も云えません。

いづれにしても、NTT一社に独占的に事業を任せている所に問題があるのではないかでしょうか。切磋琢磨する相手が必要です。それともうひとつ、互換性のある商品を作るよう業界をご指導ください。

未だ乍ら大臣のご健康をお祈り申しあげます。

敬具

平成12年8月29日

福島県耶麻郡北塙原村大字塙原字剣ヶ峯1093

下河邊謙行